8/24 > 8/28

天竜川上流域は、我が国でも有数の急流河川であり、これまで三六災害を始めとした多くの土砂災害に見舞われてきました。天竜川上流河川事務所では、砂防を専攻または砂防に関心をもつ大学生に、「土砂災害と闘ってきた伊那谷の人々の暮らし」や「伊那谷地域の砂防事業の意義と役割」を学んで頂くため、キャンプ砂防2015in天竜川を開催します。

●キャンプ砂防2015in天竜川 概要

- ·開催日程 8/24~8/28
- •参加人数 大学生2名
- •開催者 天竜川上流河川事務所

●キャンプ砂防2014参加学生の声 レポートより抜粋

現場見学を中心とした内容であったため、現場で直接工事に関わっている 方から説明を受けることができました。中山間地域での施工方法や、工事現 場での安全確保の方法など、施工管理に苦労されていることが分かりました。 (日本大学理工学部 3年・男性)

普段東京で生活していると土砂災害に接することが無く、砂防ダム、河川 構造物の本当のありがたさを実感することが出来なかったが、キャンプ砂防 に参加したことにより、特に山間部で暮らしている方には欠かすことの出来 ない存在なのだとようやく心から理解出来ました。

(日本大学大学院理工学部 1年·女性)

私が今まで大学や研究室で学んできたことは、あくまでも座学であり、現場での自分の知識不足を痛感しました。砂防の現場を見させて頂きとても良い経験になりました。

(静岡大学大学院 農学研究科 1年・男性)

●キャンプ砂防2015in天竜川開催地

